

大学等名	九州工業大学	レベル	リテラシーレベル
教育プログラム名	MDASHプログラム	初回認定年度	令和3年度

## 取組概要



令和2～6年度（実績）  
 ➤ 履修者数：5,112名（履修率100%）  
 ➤ 修了者数：3,497名



### プログラムの構成

#### 工学部

5科目8単位

- ❖情報リテラシー（B1,前）
- ❖物理学・化学実験（B1,前・後）
- ❖情報PBL（B1後）
- ❖情報処理基礎（B2前）
- ❖工学倫理（B3,1Q・2Q）

#### 情報工学部

6科目9単位

- ❖情報工学概論Ⅰ（B1,前）
- ❖プログラミング（B1,前）
- ❖情報セキュリティ概論（B1,2Q）
- ❖情報工学概論Ⅱ（B1,後）
- ❖情報工学基礎実験（B1,後）
- ❖キャリア形成概論（B2,後）

- 修了要件：各学部でプログラムを構成する必修科目を全て取得
- 身に付けられる能力：基礎科目や演習・実験を通じて、数理・データサイエンス・AIの知識を体系的に身につけ、多様な分野で活用できる能力を養うことができる。

### 地域・産業界との連携事例一覧

#### ☑ 産学官連携によるAI人材育成・地域創生活動

福岡県内の大手自動車メーカー、自治体、大学と協働し、AI人材育成・地域創生を目的とした活動を展開（産業界ニーズの可視化、データ提供によるPBL、地元就職促進など）。

#### ☑ 企業データを活用した実践型PBLの実施

自治体・企業提供データを用いて学生が課題解決型PBLを実施し、成果を令和7年1月のシンポジウムで発表。

#### ☑ 半導体分野への連携拡大

令和7年度以降、半導体関連企業との連携を強化し、新たな地域人材育成分野へ展開予定。

#### ☑ 九州経済産業局とのDX人材育成事業連携

九州経済産業局のDX推進人材育成事業と連携し、MDA教育を基盤とした地域人材育成と地域創成を推進。

#### ☑ 社会人向け教育プラットフォーム「Kyutech ARISE」の設立

社会人リスクリング・リカレント教育を目的とした企業を設立し、MDA教育教材（スライド・動画・Python演習）を提供。

#### ☑ DXハイスクールとの教育連携

飯塚高校、筑陽高校、防府高校などと連携し、高校生・教員向けの情報教育教材を共同開発・提供。

#### ☑ 高大連携シンポジウムの開催

「高校『情報Ⅰ・Ⅱ』とMDA教育の接続」をテーマに、九州・山口地域の高校・高専と教育課題を共有し、今後はハンズオン型ワークショップへ発展予定。

